



ふれあい通信



5月



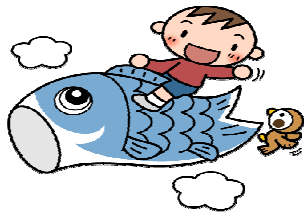
◎園長の一言

園生活がスタートしてから、早いもので1ヶ月が経とうとしています。今年の年少組さんも、入園当初はお母さんから離れられなくて泣いている子供達もいましたが、すぐに泣き止み今では皆毎日楽しそうに園生活をおくっています。年長・中組の子供達も一つ上の学年になったことで自覚も芽生え、年少組さんの面倒を良く見られています。また、色々なことにも積極的にやろうとする気持も出て来たようです。先月発生した熊本県での大地震をはじめ、各地でも大きな地震が発生しています。園でも年間で計画を立てて避難訓練を行い、非常時に備えながら園生活を進めて行きたいと思っています。さらに、年間を通じて子供達には季節を感じられる製作や自然なども沢山経験をさせてあげたいと思っています。

こいのぼり製作

平成28年度

今年度最初のふれあいデーは、まだ年少さんが園に慣れていない為、年長・中組で「こいのぼり」作りをしました。ハサミで丸を切って目を作り、尾の部分も切り込みました。ウロコは、細長い折り紙の葉氏を糊付けし、立体のウロコとして貼り、仕上げました。その子供達一人ひとりが作った鯉は大きな親鯉に貼り付け鯉のウロコに見立てて出来上がりました。出来上がった作品は、玄関に飾り皆で楽しみました。



野菜の苗植え

今年も夏の収穫に向けて、年長・中組の子供達で「きゅうり」「トマト」「ナス」「キャベツ」の苗を植えました。土のぬくもりを感じながら一つひとつ丁寧に苗を植えていました。大きく成長して、沢山の野菜が収穫できるのが楽しみです。それから、今年は2種類のブルーベリーの苗も買って来ました。はたして今年は収穫出来るでしょうか？こちら楽しみです。

